

カクダイ製菓株式会社

クッピーラムネ

おいしいラムネができるまで

西区に本社を構えるカクダイ製菓株式会社。

主力商品の「クッピーラムネ」は、

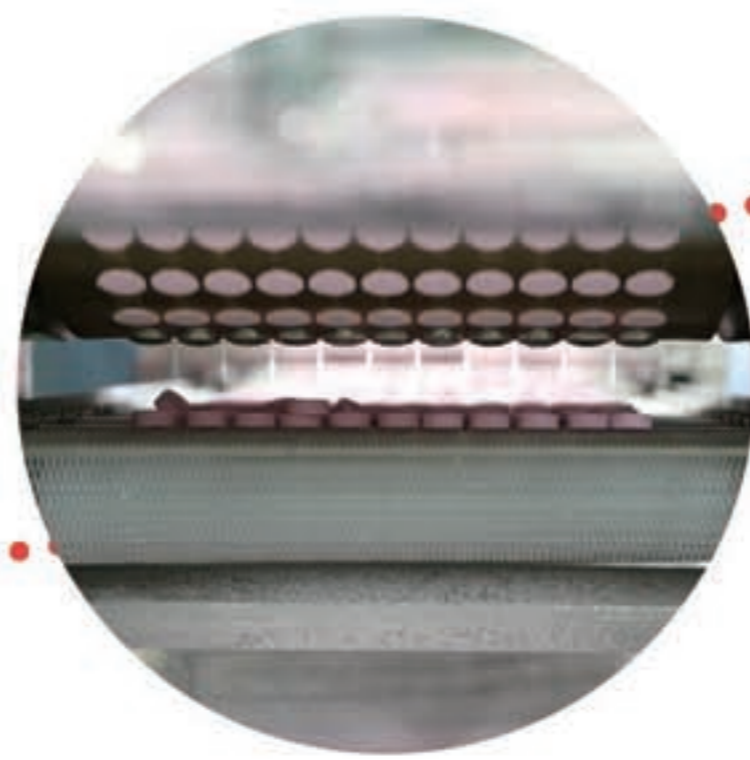
誕生から50年以上が経ちました。

親から子へ世代を超えて愛されるクッピーラムネの

誕生秘話や魅力に迫ります。

クッピーラムネができるまで

1 原料を混ぜた後、型を抜きます



2 約60度のベルトコンベアで乾燥



3 形がくずれたものを除きます



やわらかいので、欠けることもしばしば

4 いろいろな色のラムネを混ぜたものを詰めます



5 トラックに積みまれ、各地に配送



東海・関西を中心に海外にも出荷しています

くじ引きのハズレ菓子から主力商品になったラムネ

ラムネを食べるウサギとリスが描かれた青色のパッケージ。この袋を見ると子どもは心を躍らせ、大人は懐かしさを感じるのではないでしょう。名古屋を代表する菓子のひとつ「クッピーラムネ」は、大正8（1919）年に創業したカクダイ製菓の主力商品。もともとは「増進堂」という和菓子店から始まり、戦後は「大橋商店」として、羊かんや飴、松露（餡を丸めて砂糖で固めた

もの）を製造していました。

カクダイ製菓と名称を改め、ラムネ菓子をつくり始めたのは昭和25（1950）年。2代目社長が他社でラムネ製造の技術を習得したことがきっかけでした。当時はセロハンに包んだ5粒ラムネをくじ引きのハズレ景品として駄菓子店に出荷していましたが、「1つの菓子として販売しよう」と、セロハンで包んだものを単体で発売するように。「当時、100個ごとに箱詰めして出荷していました。その数を数えた人が確認の判を押すための紙にエン

ゼルフィッシュのイラストが描かれていたのです」と話すのは、3代目社長の大橋昌義さん。「当時、エンゼルフィッシュとクッピーを間違えたのでしよう。『クッピーのラムネ』と呼ばれていました」と続けます。個袋に詰めて売り出そうとした際に「グッピー」の方が、響きがいいことから「クッピーラムネ」と命名。認知されるためにはキャラクターが必要だと考えた

さつと口の中で溶けていくクッピーラムネは、幼い子どもから大人まで幅広く親しまれているのが特徴です。「ターゲットは子どもですが、安心・安全が第一ですね」と社長。さらに「甘くておいしいだけでなく、プラスの機能を持たせることにも重点を置いています」と続けます。卵殻を混ぜ込んでカルシウムを補給できるもの、1歳から食べられるよう着色料や香料を使用しないものなど、



カクダイ製菓株式会社 代表取締役社長 大橋 昌義さん

ニーズに合わせて、いくつかの種類を用意しています。近年では、アレルギへの関心が高まっているため、商品の袋には7大アレルゲンの使用・不使用を記載。「幼い子どもたちに食べてもらうには、親が安心して与えられる商品を提供しなければいけませんからね」

カクダイ製菓には、「昔、親からもらって食べていました。今は自分の子どもと一緒に食べています」という内容のファンレターが多く届くそう。発売当時から大きく変わることはないウサギとリスのパッケージも、長年愛される理由のひとつです。「ウサギとリスに名前はありません。何度も付けようと思っただけですが、50年過ぎてしまいました」と苦笑い。2年前に絵本を制作し、愛知県内の保育園や幼稚園に800冊ほど寄付しました。その中で、ウサギはクッピー、リスはラムちゃんと呼び付けられています。「見たことがあるイラストで絵本をつくることで、また

次の世代に愛されることを望んでいます」と社長。

また、パッケージを利用した飲料やパンなどの食品から、ロウソクやタオルなどの生活用品まで、さまざまな企業とのコラボレーション商品を見たことがある人も多いのではないのでしょうか。「キャラクターを使いたいという声があるのは、まだまだ親しんでいただけている証拠。大切にしていきたい」と、思いを伝えてくれました。

「これまでの味とイメージを守りながらも、新しい商品開発にもチャレンジしていきたい」と社長は話します。新しい味に挑戦したり、地域の団体などと一緒に商品を考えたりしたこともあるそう。また、今年にはキャラクターの着ぐるみを新調。市内のイベントに登場すること。

歴史を守り、少しずつ時代のニーズを取り入れるカクダイ製菓。懐かしいイラストと変わらない優しい味に心癒されてみませんか。



発売当時は10グラム5円だったそう。現在は12グラム20円と、時代とともに変化してきた

前社長が、当時、少年コミックに掲載されていた漫画家にイラストを依頼しました。こうして、現在もパッケージにプリントされているウサギとリスが誕生したのです。「最初は水彩画だったので、そこに手を加えて、ある程度の形は完成しました。しかし、基本デザインというのがなく、しばらくは太ったり痩せたり、前歯が一本になったりしていましたね」と笑います。

誕生から半世紀 いつまでも愛される商品を



クッピーラムネの商品ラインナップ

左/クッピーラムネ 右/ハロークッピー
一袋ずつ外して分け合える、つりさげ商品。ハロークッピーはグレープ味などが含まれている

お祭りクッピーラムネ
浴衣を着た2匹が描かれた期間限定商品。限定パッケージは昨年のハローインから

1才ころからのクッピーラムネ

着色料・香料不使用の商品。イラストも優しい雰囲気

上/運ぶトラックのウサギとリスは前歯が1本しかないデザインを起用 中/クッピーラムネのパッケージの絵をストーリーにした絵本 下/コラボレーション商品の一部。さまざまな業種から愛されている証拠

Information

カクダイ製菓株式会社
名古屋西区西名1-9-38
052-531-9281

